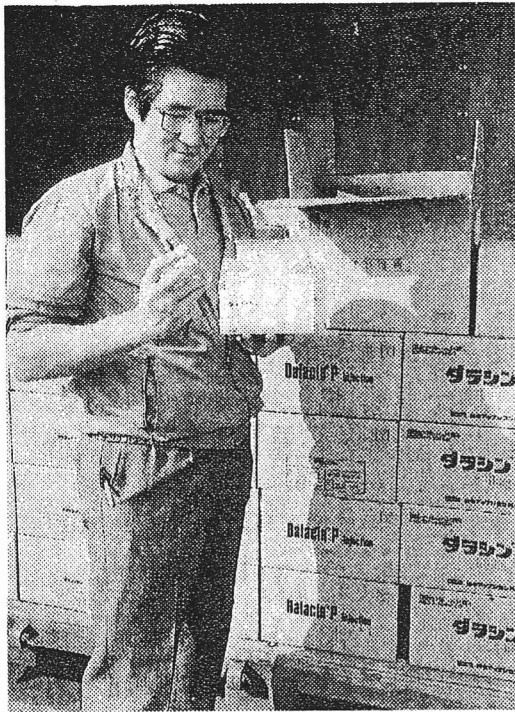


AMDA (岡山) に

# 抗生物質 1.5億円分

難民治療に役立てて…

「難民の病気治療に役立ててください」。アジア各地で難民の医療救済活動を展開している民間の国際協力団体・アジア医師連絡協議会（AMDA）＝本部・岡山市橋津、菅波内科医院内＝に



アジア医師連絡協議会へ贈られた抗生物質製剤

このほど、東京の製薬会社から総額一億五千万円相当という多額の抗生物質製剤（計十五万アンブル）が贈られた。寄付をしたのはアップジョン（米国）の日本法人「日本アップジョン」。同社では最近、新タイプの抗生物質製剤を開発。従来製品の有効活用を検討しているところ、新聞でAMDAの活動を知り、今回の大きな贈り物が

## 東京の製薬会社が寄贈

実現した。効用は新タイプと全く変わらないという。

第一弾で到着したのは、抗生物質製剤計十五万アンブルのうち約五万アンブル。残り十萬アンブルは、今後一回に分けて届く予定。AMDAでは、市内の倉庫に保管した後、来年早々にも難民救済プロジェクトを展開しているカンボジア、バングラデシュ、ネパールに送り、敗血症や肺炎などの感染症治療に役立てることにしている。

菅波茂代表は「現地の医療スタッフと協力しながら、薬を有効活用し、一人でも多くの人命を救うことで善意にこたえたい」と話している。